

美浜町フレンドシップ草の根国際交流 ホームステイの旅 in シンガポール2015



8月21日(金)～26日(水)の6日間、小学生17名、中学生10名、計27名の児童・生徒が、シンガポール共和国で学校交流やホームステイを体験してきました。

参加者は、学校やホストファミリーから大変温かいおもてなしを受け、一生の思い出に残る貴重な経験をしました。

今回参加した子どもたちの シンガポールでの思い出を紹介します。

青木 小花 河和南部小6年

ホームステイ先でうれしかった事は、一生けん命覚えた英語が通じたことです。でも相手の言っている英語が分からない時があったので聞き取れるようになりました。ホストファミリーが少し日本語を知っていました。私が他の日本語を教えたから覚えてくれてうれしかったです。英語が話せていい思い出になりました。

齋藤 悠 河和南部小6年

僕は、前回ホームステイに来た子に家にホームステイしました。出発までは不安もありましたが、前回のホームステイで友達になっていたので心強かったです。ステイ先は、家族が多くすごくにぎやかでした。特に弟とたるま落としたのが思い出に残っています。またシンガポールに行きたいです。

齋藤 心平 河和南部小6年

ぼくは、この旅の途中で、バスやタクシー、電車等の移動手段を何度も使いました。バスや電車に乗る時は、ステイ先の人、それぞれが自分専用の磁気カードを持っていました。バスや電車には、とてもたくさんの方が乗っていました。バスには、二階建てのバスもあって、乗っているのも楽しかったです。